



OKAYA 岡谷ロータリークラブ

- 会長／中畑隆一
- 副会長／小口泰史・原 史郎
- 幹事／佐藤有司
- 会報委員長／北澤洋之介

- 事務所／岡谷市中央町 1-4-12 ホテル岡谷 3F・Tel/0266-22-6939・Fax/0266-23-6939
URL:<http://okayarc.org>・E-mail:okayarc@bz04.plala.or.jp
- 例会／毎週火曜日 PM12:30 ホテル岡谷

第 2637 回例会 2013 年（平成 25 年）10 月 19・20 日

D I S T R I C C O N F E R E N C E



国際ロータリー第2600地区 2013 - 2014 年度 地区大会のご案内

2013年10月19日(土)・20日(日)
会場: ホテルブエナビスタ(松本市)

人生の嶺
心豊かな奉仕の歩み

ホストクラブ

あづみ野ロータリークラブ



大会テーマ

人生の嶺 心豊かな奉仕の歩み

国際ロータリーテーマ

ロータリーを實踐し みんなに豊かな人生を

地区方針

人は得るものによって生計を立て、与えるものによって人生を築く

地区大会のごあいさつ



第2600地区ガバナー
宮坂 宥 洪
みやさか ゆうこう

国際ロータリー第2600地区の2013～2014年度地区大会は、長野県中部に位置するアルプスの城下町、松本市のホテルブエナビスタにて開催されます。

ロン・バートンRI会長は、本年度のテーマを「ロータリーを實踐し みんなに豊かな人生を」とされました。これにもとづいて、「人は得るものによって生計を立て、与えるものによって人生を築く」という標語を地区の方針として掲げました。

本年度の最大の行事である地区大会のホストクラブをお願いしたあづみ野ロータリークラブの皆様は、1年以上前から一丸となって周到な準備を進めてこられました。

北アルプスの山麓に広がる安曇野は、日本近代登山の父と仰がれるウォルター・ウェス

トン劔がこよなく愛した日本の源郷と云うべき素晴らしいところです。

大会のキャッチフレーズは「人生の嶺 心豊かな奉仕の歩み」です。本会議、記念講演、記念事業、青少年アワー等の充実した内容の中に、ホストクラブの土地柄にふさわしいアイデアと趣向がふんだんに織り込まれた地区大会になることが大いに期待されます。

地区大会は第2600地区のクラブ会員が一堂に会する唯一の機会です。地域を隔てた多くのクラブ会員の出会いの場であり、再会の場でもあります。地区内外の会員の皆様、ご家族の方々もどうか一緒においで下さいますよう、心からお待ちしています。

楽しく爽やかな大会になりますように、皆様のご協力をお願い申し上げます。



地区大会実行委員長
池田 恭
いけだ たかし

安曇野の田園一面に咲く蓮華草と北アルプスの雪形は、安曇野に春の訪れと、代掻きなど農作業の始まりを告げる風物詩です。安曇野では、豊富な窒素を供給する蓮華草を、田植え前に鋤き込み緑肥として利用してきました。あづみ野ロータリークラブのパナーは、北アルプスの常念岳と緑の田園に咲く蓮華草をデザインしました。昭和61年(1986)2月、早春の安曇野でスタートしたあづみ野ロータリークラブの象徴です。北アルプスの麓に広がる松本平に位置する安曇野では、山岳や豊かな森林や清流が日々の生活と結びついた文化と産業を育んでまいりました。美しく豊かな自然を守り、育み、次世代に引き継ぐことが強く望まれています。

昨今、国民の祝日「山の日」制定に向けた活動が長野県、国会議員連盟や山岳団体によっ

て推進されています。山岳県信州として嬉しい取り組みであると考えます。爽やかな秋空のもと、北アルプスを望む田園の稲穂が稔り収穫最盛期を迎える季節に地区大会を開催させていただき、大会テーマを「人生の嶺 心豊かな奉仕の歩み」と定め、ロータリアンとして目標達成に励みたいと考えております。

宮坂宥洪ガバナー・諸先輩・昨年開催の佐久コスモスロータリークラブさまのご指導をいただき、第2600地区のロータリアン全員のご理解・ご協力のもと、より多くの県内外のロータリアンの皆様を可能な限り気持ちよくお迎えできますよう、あづみ野ロータリークラブ会員一同奉仕の理想の“絆”を求めて安曇野の真心で精一杯準備をしております。どうか皆様のご参加、ご支援を心からお願い申し上げます。

◆10月19日(土)

- 11:30 受付開始
- 12:30 諮問委員会
- 14:10 会長・幹事会
- 15:10 本会議
- 17:00 RI 会長代理ご夫妻 歓迎晩餐会

◆10月20日(日)

- 8:30 登録開始
- 9:30 第1回本会議
- 12:00 昼食
- 12:45 コンサートあづみ野ジュニアフルートアンサンブル「ハビネス」
- 13:10 青少年アワー
- 14:40 記念講演：田部井淳子氏
- 16:10 第2回本会議
- 16:50 閉会点鐘

記念講演

◆10月20日(日) 14:40～16:00

【演題】『人生は8合目からが面白い』



登山家
田部井 淳子氏
たべい じゆんこ

1975年、女性として世界初、世界最高峰エベレスト登頂に成功。その後1992年には、女性世界初の7大陸最高峰登頂者に、エベレスト登頂時にはネパール王国から最高勲章グルカ・ダクシン・パフ賞を受賞。国内でも文部省スポーツ功労賞、内閣総理大臣賞、07年には環境大臣賞など、数々の表彰を受け、歴史に残る世界的な女性登山家の一人。現在も年数回、海外登山に出かけ、これまでに60か国の最高峰・最高地点を登頂。

■略歴
1939年(昭和14)9月22日、福島県三春町に生まれる
1962年(昭和37)昭和女子大英文科卒業社会人の山岳会に入会し、登山活動に力を注ぐ
1969年(昭和44)『女子だけで海外遠征を』を合言葉に女子登山クラブを設立
1975年(昭和50)エベレスト日本女子登山隊副隊長兼登山隊長として、世界最高峰エベレスト8848m(ネパール名:サガルマータ、中国名:チョモランマ)に女性世界初の登頂に成功
1992年(平成4)女性で世界初の7大陸最高峰登頂者となる
2000年(平成12)3月、九州大学大学院比較社会文化研究科修士課程修了(研究テーマ:エベレストのゴミ問題)。現在、年数回、海外登山に出かけ、現在60か国以上の最高峰・最高地点を登頂。20～40代女性のための山の会M'J リンク呼びかけ人。山岳環境保護団体・日本ヒマラヤン・アドベンチャー・トラスト所属。



2013～2014年度 RI テーマ
ロータリーを實踐し
みんなに豊かな人生を

